Bishamon®

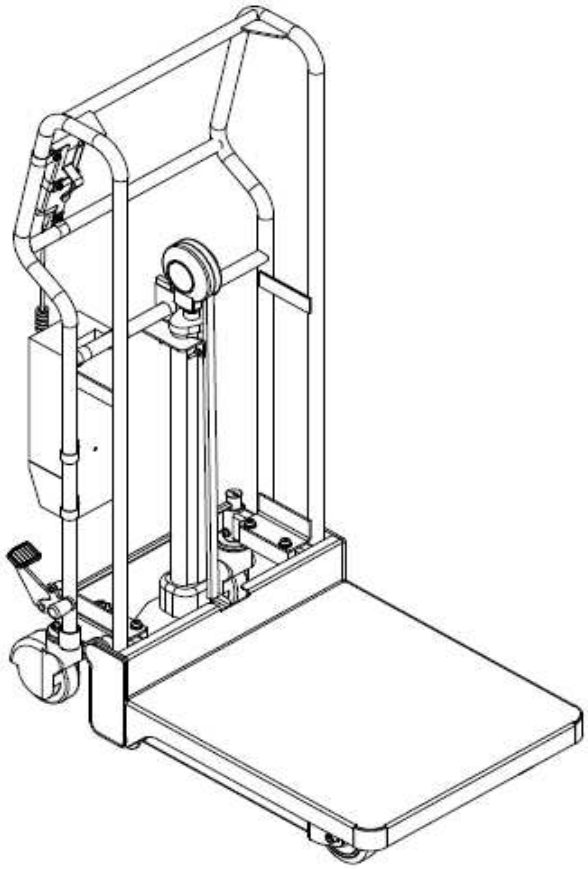
21.05

カンガルリフター

KGL

取扱説明書

KGL20NH



このたびは当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を読み、内容を理解してから正しくお使いください。
なお、お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管していただき、万一紛失された場合にはすみやかに販売会社にご請求ください。
また、製品に貼り付けてある警告シール等が剥がれた場合もご請求ください。

本説明書は当製品を安全に使用するための案内書です。本説明書の記載と異なった操作を行った場合、重大事故に結びつくことがあります。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
当製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書をお渡しください。

目　次

目　次……1
１　安全上の注意……2
２　使用上の注意……2
３　各部の名称……2
４　標準本体仕様諸元……3
５　始業点検……3
６　操作方法……4
　６-１　上昇操作……4
　６-２　下降操作……4
　６-３　緊急下降操作……4
　６-４　非常停止操作……4
　６-５　移動操作……5
　６-６　車輪ストッパー……5
７　バッテリーの脱着方法……5
　７-１　取り付け方法……5
　７-２　取り外し方法……6
８　バッテリー充電方法……7
９　定期点検……7
１０　故障と対策……8
１１　廃　棄……8
１２　商品保証規定……9
１３　アフターサービスについて……10

1　安全上の注意

カンガルリフターをご使用いただく前に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
※お読みになった後は、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

この取扱説明書では「警告」「注意」について次のような定義と警告表示をしています。

⚠警 告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
⚠注 意	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的な損害の発生が想定される場合。

2　使用上の注意

⚠警 告

テーブルの下に入らないでください。

テーブルの上に人を乗せないでください。

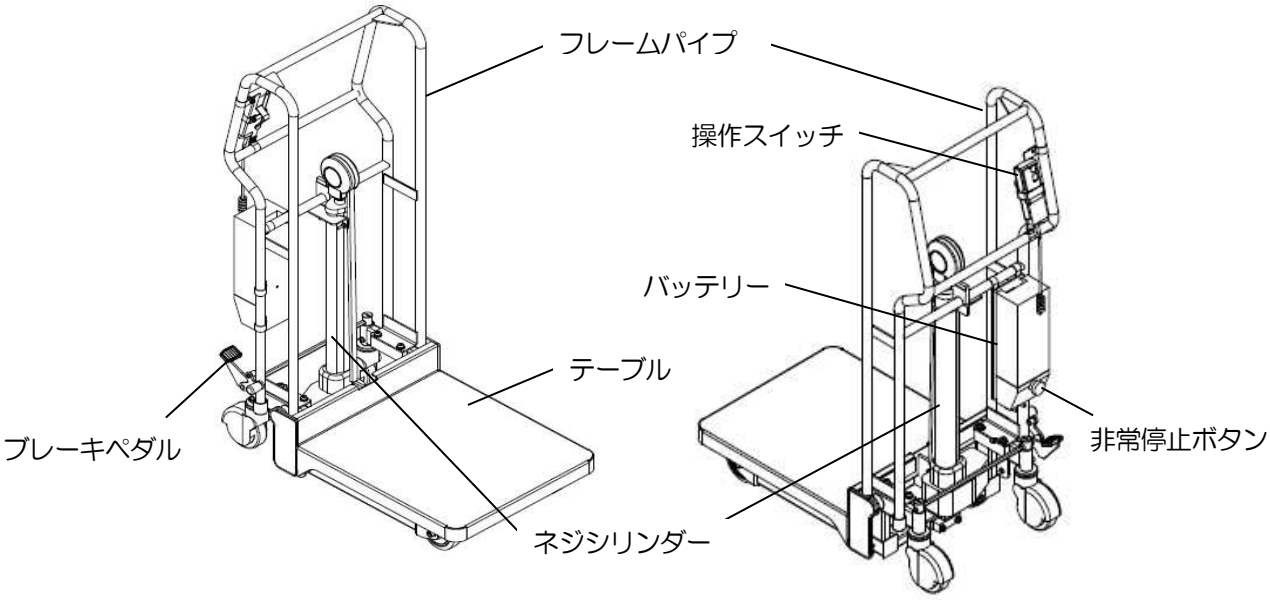
傾斜地ではリフターを使用しないでください。

荷物が高い位置での移動や旋回はしないでください。

⚠注 意

1．取扱説明書をよく読み、十分理解して正しい方法でご使用ください。
2．定格能力を守ってご使用ください。
3．チェーン、プーリー部や他の動く部分に手を入れないでください。
4．移動時にフレームと床の隙間や車輪に足を挟まれないように十分距離をとってください。
5．テーブルに偏った荷重をかけることはやめてください。本機の破損や荷崩れにつながります。
6．十分な機能を維持するため、取扱説明書に従って、定期的な保守点検を実施してください。

3　各部の名称

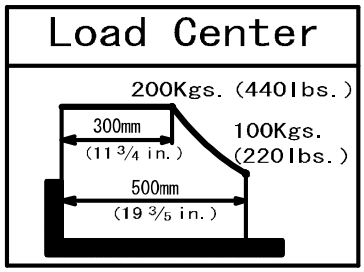


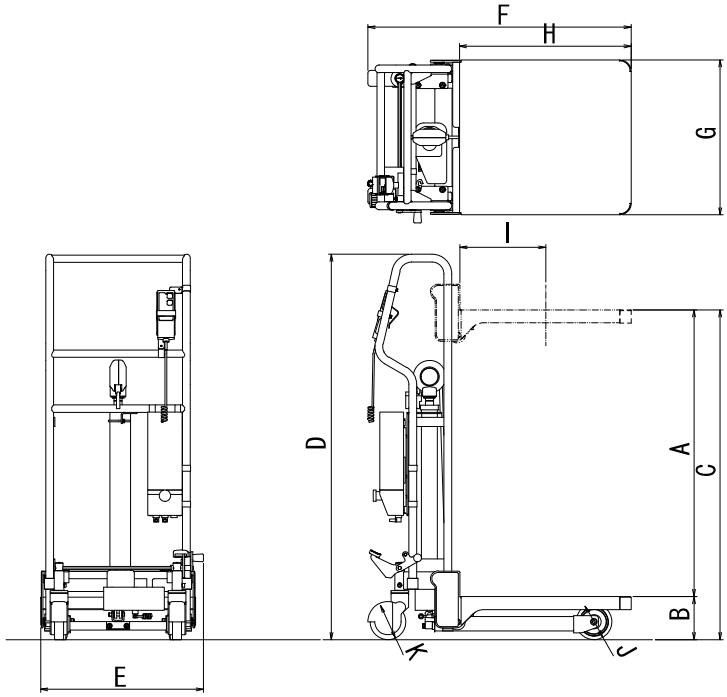
4　標準本体仕様諸元

仕様・寸法

型式			KGL20NH
	能力	kg	200
A	揚程	mm	980
B	フォーク最低地上高	mm	150
C	フォーク最高地上高	mm	1130
D	全高	mm	1344
E	全幅	mm	569
F	全長	mm	919
G	テーブル幅	mm	540
H	テーブル長さ	mm	600
	無負荷※	上昇（秒）	37
		下降（秒）	37
	定格荷重※	上昇（秒）	55
		下降（秒）	37
I	荷重中心	mm	300
J	前輪	mm	125×43
K	後輪	mm	125×32
L	回転半径	mm	788
	自重	kg	58

※ 目安の速度です。





5　始業点検

点検は本製品を安全にご使用いただくため、また不具合箇所を早期に発見するために大きな役割を果たします。
作業を始める前に下記の事項を点検してください。

⚠注 意	異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を完全に行うまでリフトの使用を禁止してください。そのままお使いになるとリフトの破損、および事故につながる危険性があります。

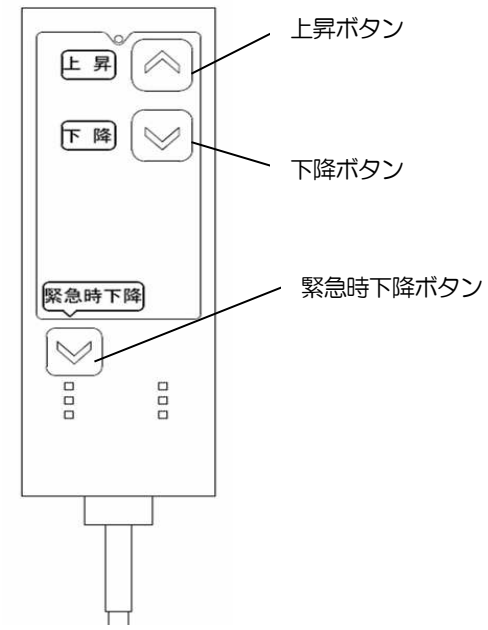
毎日作業前に実施してください。

1．フレームパイプに傷、曲がり、亀裂などはないか。
2．テーブルに歪み、亀裂などはないか。
3．前後輪の動きは良好か。
4．チェーンに傷、キンク、亀裂などはないか。
5．ブレーキの効きは良好か。
6．上昇ボタンを押すとテーブルが上昇するか。
7．下降ボタンを押すとテーブルが下降するか。
8．　昇降させた時にシリンダーから異常な音の発生はないか。

6　操作方法

6-1　上昇操作

① 荷重の中心がテーブルの中心になるように積載してください。
② 上昇ボタンを押してください。
（ボタンを押している間だけ上昇します。ボタンを離せば停止します）



⚠注 意	上限で上昇ボタンを押し続けないでください。 ネジシリンダーの構造上、負荷時に上昇ボタンを押し続けると、上下動を繰り返す現象が出ますが、異常ではありません。

6-2　下降操作

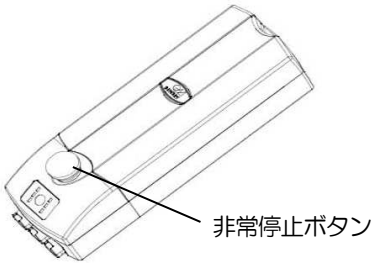
① 下降ボタンを押してください。
（ボタンを押している間だけ下降します。ボタンを離せば停止します）

6-3　緊急下降操作

① 緊急時下降ボタンを押してください。
（ボタンを押している間だけ下降します。ボタンを離せば停止します）

6-4　非常停止操作

① 非常停止ボタンを押してください。
（ボタンがロックされている間は電源が供給されていない状態となります）
ボタンを右に回すと非常停止が解除されます。



⚠注 意	能力以上の荷物を上げないでください。 また、能力以内の荷物でも重心がテーブル先端部にある場合は十分な能力が発揮できないばかりか、本機が破損するおそれがあります。 負荷がかかると負荷条件により上昇時間は変化します。 バッテリー電圧が低下してくると昇降できなくなります。 （このような状態でも緊急下降ボタンで下降できます）

6-5　移動操作

① ハンドルパイプの傾斜部分を持ってゆっくりと移動させてください。

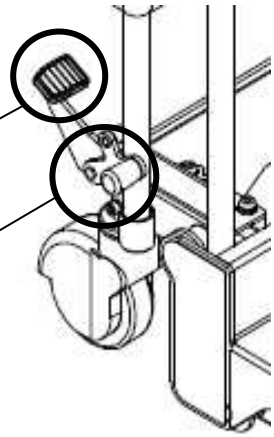
⚠注 意	荷物を高い位置にしたまま移動や旋回をしないでください。 移動中に昇降操作は行わないでください。

6-6　車輪ストッパー

本機が移動しないように右側の自在車輪の横にストッパーがあります。
（左右の車輪共にロックがかかる構造になっています）

① 車輪をロックする。
　　ペダルを踏んでください。

② ロックを解除する。
　　ロック解除ペダルを踏んでください。



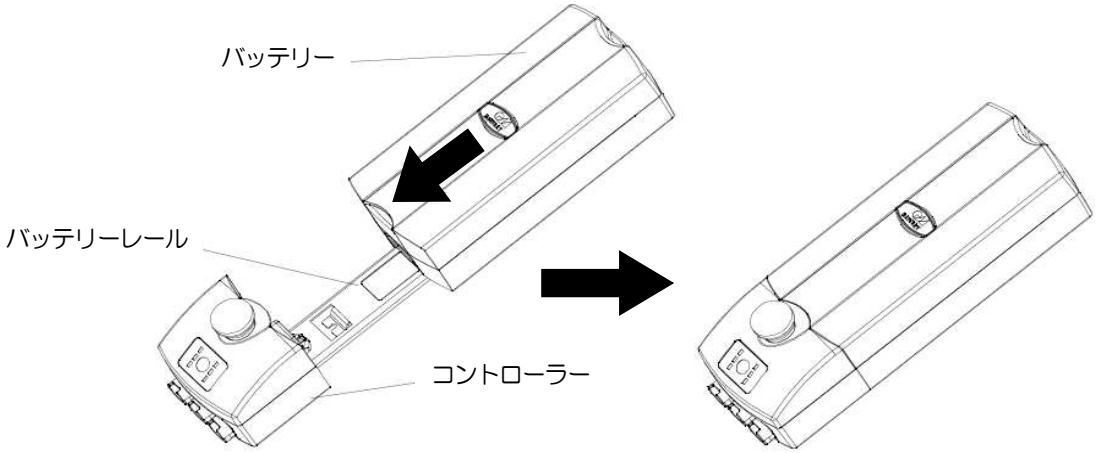
⚠注 意	移動の時以外は必ずブレーキをかけてください。 不意に移動して事故につながることがあります。

7　バッテリーの脱着方法

⚠注 意	バッテリーの取り付け・取り外しの際は、非常停止ボタンを押して電源を切ってから行ってください。

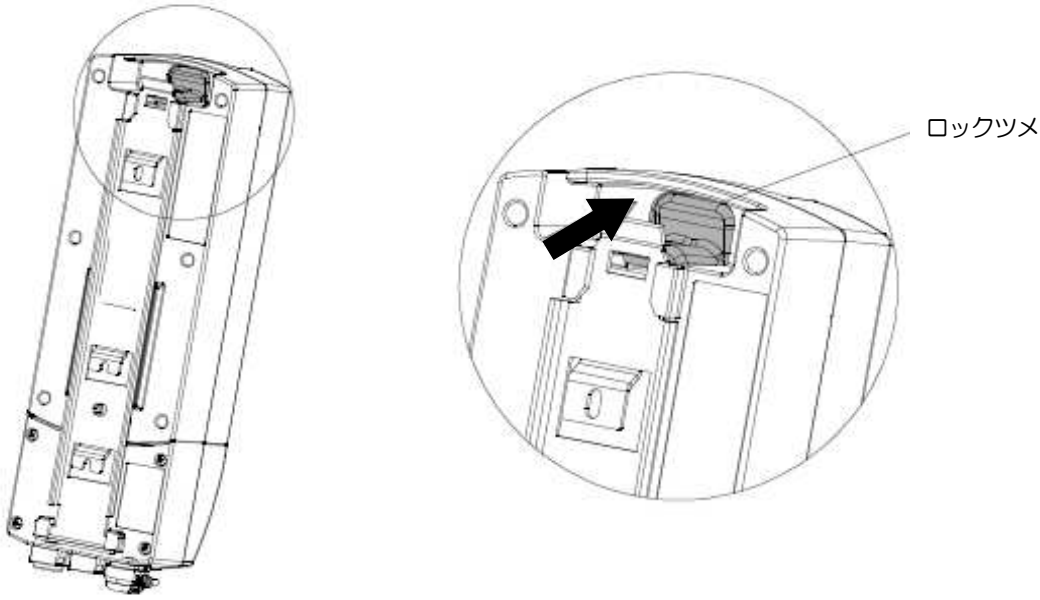
7-1　取り付け方法

① バッテリーをレールに合わせて、ロックツメがカチッとロックするところまではめ込んでください。



7-2　取り外し方法

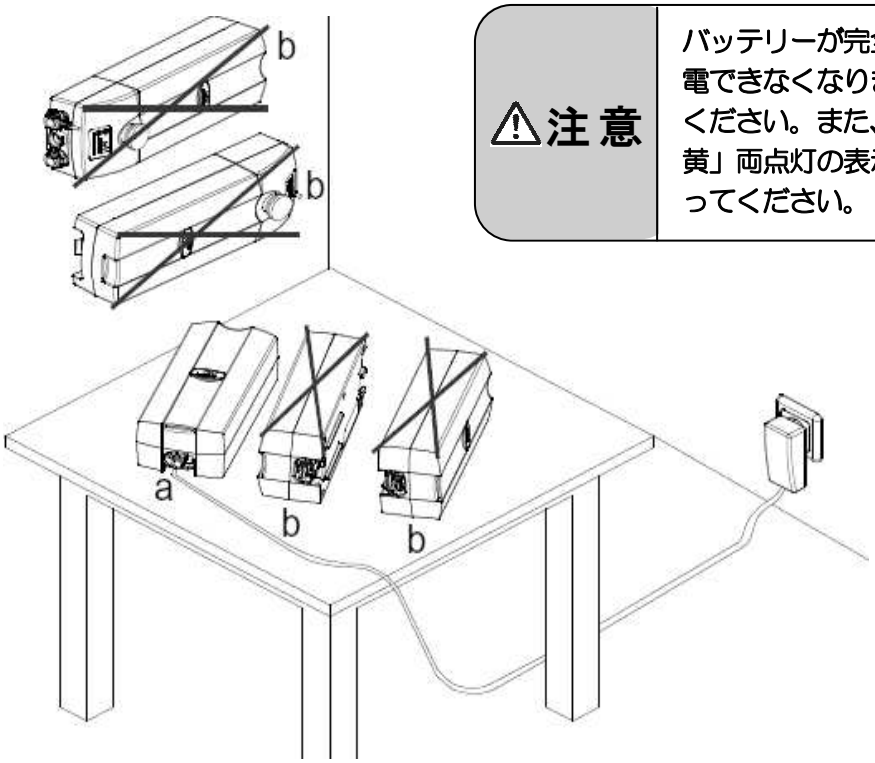
① ロックツメを解除した状態で、バッテリーを引き上げてください。



⚠警告	・充電は決められた充電器のみを使用して行ってください。 ・バッテリー裏側にある換気用の穴はふさがないようにしてください。 ・充電する時は十分な換気を行ってください。 ・10℃から 40℃の正常な室温で使用してください。 ・バッテリーを分解したり、ダメージを与えないでください。 ・バッテリーを熱、または日光にさらさないでください。 ・バッテリーを火中に投げ込まないでください。 ・万一流れ出たバッテリー液に触れてしまった場合は、水でよく洗い流し、直ちに病院で診察を受けてください。 ・子供の手の届かないところに保存してください。 ・使用済みのバッテリーは個々に廃棄せず、バッテリー販売会社など専門業者に引き取ってもらってください。

8　バッテリー充電方法

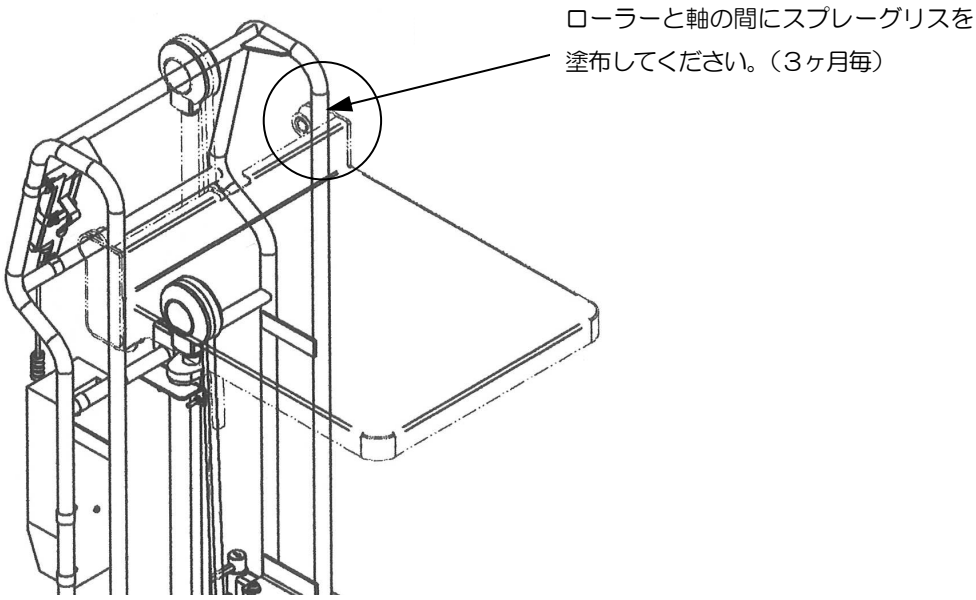
バッテリー充電を行う場合には、下図状態（a）で充電を行ってください。
充電時間はおよそ8時間です。



⚠注 意	バッテリーが完全に放電した状態になると、再充電できなくなりますので、定期的に充電を行ってください。また、充電状態を示す LED が「赤・黄」両点灯の表示になったら、速やかに充電を行ってください。

9　定期点検

安全にご使用いただくために必ず定期点検を実施してください。



１０　故障と対策

ここではご使用される皆様が手掛ける事のできる比較的やさしい故障の処理方法を述べています。
その他の故障や不審な点がありましたら、お買い上げいただいた販売会社までご連絡ください。

故障状況	故障原因	対処方法
無負荷にて上昇しない	バッテリー容量不足	バッテリー充電を行う、もしくは交換
	モーターケーブル抜け・断線	ケーブル接続を行う、もしくは交換
	操作ボタンケーブル抜け・断線	
無負荷にて下降しない	バッテリー容量不足	バッテリー充電を行う、もしくは交換 （緊急下降ボタンで下降は可能）
	モーターケーブル抜け・断線	ケーブル接続を行う、もしくは交換
	操作ボタンケーブル抜け・断線	
操作時にビーブ音発生	バッテリー容量不足	バッテリー充電を行う、もしくは交換
荷重を載せて上昇しない	定格荷重以上を積載	荷重を定格荷重以下にする

１１　廃　棄

本製品の廃棄については鉄鋼材、非鉄材、樹脂材、作動油、バッテリーに分別し、産業廃棄物として処理してください。バッテリーについては個々に廃棄せず、バッテリー販売会社などの専門業者に引き取ってもらってください。
作動油の処理方法に関しては、法令で義務付けられています。法令に従い適正に処理をしてください。
ご不明な場合は販売会社へ相談のうえ処理してください。

１２　商品保証規定

保証規定

取扱説明書、本体注意シール等の注意書きに従って正常な使用状態で保証期間内（納入後３ヶ月以内）に故障した場合は、弊社の責任において無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をいたします。
ただし、二次的に発生する損失の保証および、次の場合に該当する故障は保証いたしておりません。

（１）使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障および損傷。
（２）商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更（改造）を加え、それが原因で発生した故障および損傷。
（３）消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
（４）火災、地震、風水害、その他天災地変等、外部に要因がある故障および損傷。
（５）指定された純正部品を使用されなかったことに起因する場合。
（６）日本国外で使用される場合。
（７）保証請求手続きが不備の場合。（例：型式および機体番号の連絡がない場合 etc.）
（８）設置に原因がある故障および損傷。
（９）弊社販売会社および弊社以外で行われた修理。
（10）酷使・過失または事故によって生じたと認められる故障。

なお、本製品およびその付属品に使用されているゴム部品等のあらゆる自然消耗する部品、ならびに消耗品については保証の適用は除外させていただきます。

本製品は屋外設置および耐水仕様になっておりませんので、錆・腐食・漏電等の水による故障は保証いたしておりません。

保証請求方法

上記規定に基づき本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げいただいた販売会社までご連絡ください。
販売会社において必要な手続きを実施いたします。
なお、保証の可否は勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご了承ください。

１３　アフターサービスについて

調子が悪い時	まずこの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも調子が悪い時	商品保証規定に従い修理いたしますので、お買い上げいただいた販売会社へ修理を依頼してください。
保証期間内の修理について	保証期間は納入後３ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理いたします。
保証期間後の修理について	お買い上げいただいた販売会社へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
補修用性能部品の保有期間	本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後 10 年間です。 （性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です）

アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は、お買い上げいただいた販売会社へお問い合わせください。
お問い合わせいただく際には、次のことをお知らせください。

型式・機体番号・購入年月日・故障状況（できるだけ詳しく）

上記事項を下表に記録しておくと、お問い合わせの際に便利です。

型式		
機体番号	Ｎｏ.	
購入年月日	年　　月　　日	
購入店名	社名：	担当者：
	住所：	電話：
設置業者	社名：	担当者：
	住所：	電話：
故障日・状況	年　　月　　日　状況：	

Bishamon®

販売会社、または施工業者の方へのお願い
この取扱説明書は、必ずお客様にお渡ししてください。

株式会社スギヤス

http://bishamon.co.jp　E-mail:sales@bishamon.co.jp

〒444-1394　本社　愛知県高浜市本郷町4丁目3番地21　tel.0566-53-1126　fax.0566-53-1844
〒146-0083　東京　東京都大田区千鳥2丁目2番12号　tel.03-3759-9722　fax.03-3759-9723
〒537-0002　大阪　大阪府大阪市東成区深江南2丁目3番22号　tel.06-6747-7617　fax.06-6747-7618
その他営業拠点　仙台・前橋・広島・福岡

OM-KGL20NH 2105③1012-S